

# 岐阜県のラウンドアバウトをめぐる

2023.06.28  
草 雲

## [1] 多治見市のラウンドアバウト（環状交差点）

場 所：多治見市大藪町大藪八反田

訪 問 日：2023.6.24

行 き 方：多治見から可児に向かって、太多線に沿って旧道を進む。  
姫駅前を通り過ぎ、少し行くと、道路の左手に、「岐阜県リサイクルセンター」と「共同鉄鋼株式会社」の看板の立つ信号機があり、そこを左折する。  
直ぐに太多線の踏切があるので、それを渡って少し進むと、ラウンドアバウトがある。



【「ゆずれ」の文字が見える】



【環状交差点に3台の車が入っている】

## [2] 安八町のラウンドアバウト（環状交差点）

場 所：岐阜県安八郡安八町中

訪 問 日：2023.6.25

行 き 方：名神高速道路を名古屋から京都方向に進み、安八スマートICで降りて、直ぐに右折すると、ラウンドアバウトがある。



【「右回り」の看板が見える】



【環状交差点に2台の車が入っている】

# 岐阜県のラウンドアバウトをめぐる

2024.11.15  
草 雲

## [3] 県庁前のラウンドアバウト（環状交差点）

場 所：岐阜市藪田南

訪 問 日：2023.6.25

行 き 方：岐阜県庁を目指して進む。岐阜県庁前にラウンドアバウトがある。  
庁舎とラウンドアバウトの距離は庁舎と来庁者駐車場の距離よりも近い。  
ラウンドアバウトの形態は、4方向ではなく3方向に抜ける形のものである。



【岐阜県庁庁舎が見える】



【環状交差点に3台の車が入っている】

## [4] 多治見市の新設のラウンドアバウト（環状交差点）

場 所：多治見市白山町5丁目

訪 問 日：2024.11.10

行 き 方：衣料品店「ザク・ザク(ZAK-ZAK)」の前にラウンドアバウトがある。近くに、ショッピングセンター「バロー」やラーメン「来来亭」がある。

上記 [1] [2] [3] のラウンドアバウトを訪れた 2023 年 6 月の時点にはこのラウンドアバウトは存在していなかった。岐阜県で4つ目のラウンドアバウトになる。今まであった岐阜県の3つのラウンドアバウトより、交通量の多い道路に設置されていた。そのため、このラウンドアバウトに入る車の数は、上記 [1] [2] [3] のラウンドアバウトと比べて格段に多かった。



【次々と入ってくる車】



【スムーズな車の流れ】

# 岐阜県のラウンドアバウトをめぐる

2024.11.20  
草 雲

## 【5】終わりに

2004～2005年度の2年間、私はマレーシアの首都クアラルンプールで暮らしました。日本にはない、珍しいものが色々ありましたが、その一つがラウンドアバウトでした。信号機の交差点もありましたが、ほとんどがラウンドアバウトでした。マレーシアでは、電力の供給が不安定なため、電力を必要とする信号機の交差点ではなく、ラウンドアバウトを採用していると聞いていました。また、イギリス統治の歴史も影響しているとのことでした。買い物中にショッピングモールのエスカレータが停電でストップしてしまうことがよくありました。「マレーシアは発展途上だからこれからだな。」と当時思っていました。

しかし、今、震災時の停電への対応として、ラウンドアバウトが注目されているということを知りました。そのとき、マレーシアでのラウンドアバウトの体験がよみがえり、懐かしく感じました。そして、現在までに岐阜県に設置されている3つのラウンドアバウトを訪ねてみようと思いました。

ラウンドアバウトを訪ねてみた第一印象は、どこも閑散としていることでした。マレーシアでラウンドアバウトに初めて入ろうとしたとき、ラウンドアバウト内は車が一杯で、入るのが怖かったことを覚えています。マレーシアのラウンドアバウトはいつも車で一杯でした。しかし、訪れた岐阜県のラウンドアバウトは3ヵ所ともガラガラでした。

上記の3つのラウンドアバウトを訪ねたのは令和5年6月でした。令和6年に入り、多治見に4つ目のラウンドアバウトが新設されたと聞き行ってみました。

多治見に新設されたラウンドアバウトは、設置された場所が多治見の街中で交通量が多いため、以前に訪ねた岐阜県のラウンドアバウトとは異なり、途絶えること無く車が入り出していました。ラウンドアバウトは初めてで戸惑っていたであろうドライバーも今では慣れ、トラブルなくスムーズに車が流れていました。

この多治見の新設されたラウンドアバウトを見ると、比較的交通量の多い現在信号機のある交差点でもラウンドアバウトに置き換えることができそうであると感じました。



【マレーシアのラウンドアバウトの近くに立つ看板】